

年頭挨拶

2007年1月1日

jerseyclub

CEO mc kummer

新年あけましておめでとうございます。

2006年は、jerseyclubが新たなエンターテインメントメディアとして大きく飛躍した年でした。

jerseyclubは2005年、社会人向けのclub事業への参入を決め「jerseyclub web サイト」を開設いたしました。それから1年と3ヶ月、大きな先行投資を行ってまいりましたが、いよいよその回収期に入り、club事業の方向性が正しかったことが証明されました。

我々の参入により日本におけるジャージ改革の普及は急速に進み、日本は今や世界のジャージ先進国となりました。インフラの普及の次にはジャージに付随するエンターテインメントの時代がやってくるでしょう。

2006年は「ジャージとエンターテインメントの融合」について多くの議論が起こった年でした。その「ジャージとエンターテインメントの融合」の具体的な姿として、我々は昨年、「i next generation j」を掲げ、多くのパートナーの皆様の協力を得て「jpodシリーズ」を開発しました。今後は「社会へのリアルな対話」をめざし、基幹事業のひとつである、旅行事業はもちろんのこと、イベント事業をより強化拡大させる予定です。

ジャージを着用することで、ライフスタイルに大きな変化がおこり、人々の生活がより楽しく、豊かなものになることは確実です。

同時に、我々の「i next generation j」という概念が今後どのような姿となっていくかが「ジャージとエンターテインメントの融合」のひとつの答えになるのではないかと考えております。そういう意味で、2007年は時代の変わり目、ジャージが新たなエンターテインメントを作り出していくと認知された年なのだと思います。

現時点で詳細は明かせませんが「jpod」に続くものとして「j-mode」を企画しております。これはイベント事業に深く関わる概念であり、それが2007年には飛躍的に発展していくと確信しております。

我々の目指す「ジャージ革命」を確実に実現し、人々と社会に貢献していきたいと考えております。

以上